学校だより　【平成３０年9月号-②】

たけ　ちゅう　の　かぜ

武中の風

鹿児島市立武中学校
校長　橋口　克朗
平成30年9月21日発行
第7号
鹿児島市武3丁目42-1

体育大会が終わった後の趣（おもむき）

校長　橋口　克朗

「こんな私に、みなさんがついてきてくれて、ありがとうございました。」

これは、体育大会の閉会式が終わり、グラウンドに青白緑赤の４色ごとに分かれて行った応援団解団式の時に応援団員として頑張った生徒のあいさつの言葉です。

各組ごと、応援団員が他の生徒を前に一人一人あいさつ。応援団員の中には涙をぬぐいながら話す生徒もおり、近くで見ていた私も、つい目頭が熱くなりました。

当日の応援合戦は、夏休みから練習してきただけあって、どの色も一糸乱れぬ所作とアイデアがあり、素晴らしいものでした。必死に応援演技に頑張る姿は、多くの方に感動を与えたのではないかと思います。

９月16日（日）、本校第72回体育大会が最高の天気に恵まれ、開催されました。大会テーマは、「武維新～72年目の瞬間を全力で挑め！」です。明治維新１５０年にちなんだテーマでした。生徒は、運動が得意、苦手、それぞれあると思いますが、それよりも、「自分のベストを尽くす（全力で挑む）こと。」に意義があると思います。

体育大会を見てうれしかったこと。

短距離走、途中で転んでもすぐに立ち上がって、ゴールまで全力で走りきった生徒が多かったこと。長距離走で、苦しくても最後まで自身のベストタイムを目指して走りきったこと。学級対抗リレーでは、どの学年も学級全員の心が一つになって燃えていたこと。男子の相撲体操では、生徒一人一人から発せられる迫力と相撲の持つ日本古来のよさを感じさせるものがあり、「静」と「動」のきびきびした動きの中に生徒の限りない可能性を実感したこと。女子のマスゲームは、軽やかなリズムに合わせて、集団演技の美しさを感じたこと。等々。

今年は、例年より一週間早い開催。限られた練習時間でしたが、大会当日、生徒は練習の成果を十分発揮したと思います。

応援団解団式のように体育大会が終わった後にも趣を感じました。一日を終えて一人一人の生徒の心には、どのようなことが去来したのでしょうか…。

体育大会に花を添えた緑門

下の写真は、体育大会前日の９月15日（土）、朝８時30から、保護者及び職員の有志が集まり「若武セミナー」の活動の一環として実施された、緑門づくりの様子です。当日は、17人の参加でした。

体育大会当日は、緑門をバックに記念撮影をしている親子も見受けられました。それを見ながら、生徒が大人になったとき、その写真を懐かしそうに見ているシーンが目に浮かぶようでした。

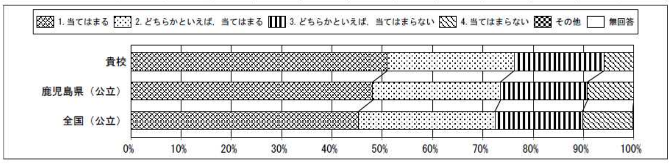
木塚ＰＴＡ会長、若武セミナー長の内ＰＴＡ副会長はじめ、参加してくださいました皆様、体育大会に花を添えてくださり、心からお礼申し上げます。

武維新
72年目の瞬間を
全力で挑め

「全国学力・学習状況調査結果」から

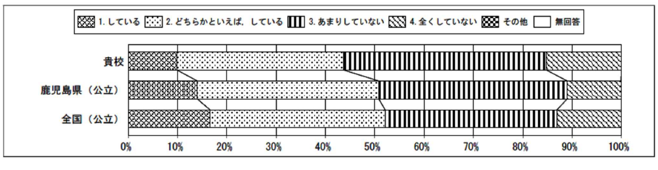
４月に三年生を対象にして実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が発表になりました。本校の結果について一部をお知らせします。

質問番号	質問事項											
（３）	将来の夢や目標を持っていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	51.0	25.2	17.9	6.0							0.0	0.0
鹿児島県（公立）	48.1	25.4	17.3	9.2							0.0	0.1
全国（公立）	45.3	27.1	17.4	10.0							0.0	0.2

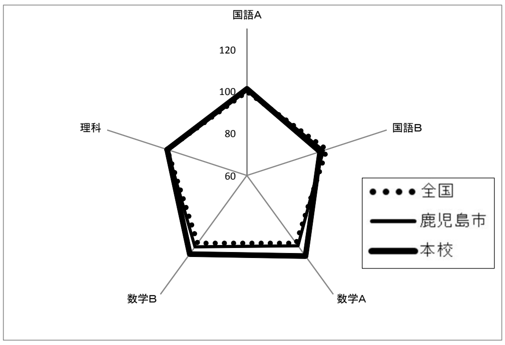


○将来の夢や目標を持っている生徒が比較的多いので更に増やす。

質問番号	質問事項											
（１０）	家で，自分で計画を立てて勉強をしていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	9.9	33.8	41.1	15.2							0.0	0.0
鹿児島県（公立）	14.0	36.8	38.2	10.9							0.0	0.0
全国（公立）	16.6	35.5	34.8	13.0							0.0	0.1



▲家で、自分で計画を立てて勉強する生徒をもっと増やす。



本校・市・全国の平均正答率の比較

［全国平均正答率を100とするレーダーチャート］

※　**全国平均正答率を上回ったもの**
国語Ａ　数学Ａ　数学Ｂ

※　**全国平均正答率と同じもの**
理科

※　**全国平均正答率をやや下回ったもの**
国語Ｂ→今後、基礎的内容を活用する力を育てる指導法を工夫する。

＊ 校長室から ＊

～体育大会から得たもの～

体育大会が終わって、全員で後片付け中に、男子生徒とこんな会話がありました。「校長先生、僕、速かったでしょう。」と男子生徒の言葉。「ほんと、速かったねー。びっくりした。走るのも速かったけど、それ以上に君の相撲体操のきびきびした動きに感動したよ。光っていたよ。」と私。「来年は、真ん中で頑張るからね。」と生徒。「よし、頑張れ！」と私。生徒が精一杯やったからこそ出たこの会話。体育大会に一人一人の生徒がベストを尽くし、全力で打ち込んだことで、そこから得たものは決して少なくないような気がしました。

当初の練習から大会当日、そして後片付けを通して、いろんなドラマがありました。

体育大会全体練習の日。三年生の４色の各応援団長と副団長がいかにしてリーダーシップを発揮して各色の生徒をまとめるか。一方、一人一人の生徒は自分たちの色のためにいかにして応援団員に協力するか。今日、生徒の自立や主体性が求められる中、本番当日までの過程に大切なものがあるような気がしました。例えば、開会式前の集合一つ見ても、しっかり並べようと声を張り上げる応援団長や副団長とそれに従う生徒との間に、うまくいったり、いかなかったりのドラマなどがありました。

ある教師が、「生徒に任せるには時間がかかるが、そこに意義がある。」と言いました。教師が厳しく指示すると生徒はすぐに整列するかもしれませんが、そこからは、指示待ちの生徒しか生まれないでしょう。私たちの、かねての指導にも通じるものがあります。いきなり、生徒に全て任せると生徒は戸惑うだろうし、全て教師がやってしまうと、生徒に自主性は育たない。列車に例えると、生徒が、自分たちで動き出せるようになるため、どこまで教師が線路を引いてあげるかだと思います。教師が線路を引かないのもダメだし、線路を引きすぎるのもダメです。どこまで引くと、生徒は自分で走りだすかの見極めが大切です。

体育大会が終わり部屋に入ってくる風に少しずつ秋を感じるようになりました。

地域の行事で頑張る生徒

鹿児島県内で百歳以上の方は千五百五十七人だそうです。また、全国の統計では全人口の５人に１人は、70歳以上になるとのことです。いわゆる人生１００年時代と言われています。

９月17日（月）は、敬老の日。各町内会等で式典が開催されました。武町内会では、受付・案内を中学生が手伝っておりました。また、舞台発表では本校空手道部の生徒３人が形の披露をしました。県大会優勝チームの演技だけあって、とても見応えがあり、多くの拍手をいただきました。

他の町内会では、「いつまでもお元気でお過ごしください。そして、これからもよい年を重ねられますように。」と中学生によるメッセージを発表したところもありました。本校生徒は、学校だけでなく地域の中でも、貴重な体験をさせていただいております。ありがとうございました。

［武町内会敬老会での演舞］

字は人を表す～校内席書会～

９月20日（木）、午後から全校生徒による恒例の「校内席書会」行いました。課題は、毛筆で一年生は『大志』（楷書）、二年生は『詩集』（行書）三年生は『栄光のかけ橋』（行書）です。練習の後、一人３枚を清書し、その中からよいものを１枚提出させました。その後、校内審査を経て市で中央審査が行われる計画です。

よく「字は人を表す。」と言われます。心を落ち着かせて、集中して書いた字を見ると書いた人の性格などが少し分かるような気がします。

入賞おめでとう！

「またひとつの花が咲く」

◇第72回武中体育大会の主な結果

○競技の部優勝［青組］応援の部優勝［青組］

○学級対抗リレー
- 一年1位［1組］2位［4組］
- 二年1位［4組］2位［1組］
- 三年1位［3組］2位［1組］

○学年種目
- 一年（BIG WAVE）1位［3組］2位［4組］
- 二年（台風の目）1位［3組］2位［1組］
- 三年（一致団結～ムカデ競走から）1位［2組］2位［1組］

○一五〇〇メートル走①三年②三年③三年

○八〇〇メートル走①一年②二年③三年

お願い

※保護者の皆様へ

10月20日(土)は、ＰＴＡ主催バザーです。

多くの保護者の皆様のご協力をお願いします。

《10月～11月の主な行事予定》

月	日	曜	主　な　行　事　等
10	1	月	３年生実力テスト
	2	火	市郡中体連スポーツ教室（～5日）
	3	水	第 3 回 PTA 常任委員会
	11	木	１・２年：中間テスト（～ 12 日）
	20	土	ＰＴＡバザー
11	1	木	「鹿児島の教育」県民週間（～７日）
	2	金	第 72 回武中文化祭
	5	月	３年生実力テスト･学校評議委員会
	8	木	３年学年・学級 PTA
	12	月	第 4 回 PTA 常任委員会
	26	月	２学期期末テスト（～ 28 日）